

# 目 次

## 本研究の要約と提言

### 第 1 部 上流分野の重要発明の構造の分析：共同発明・共有特許を焦点に

#### 1 章 上流分野の発明の構造的特徴と共同発明・共有発明の分析（総論）

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1-1

#### 補論 1 ナノテクノロジー、燃料電池、バイオマスエネルギー、ロボット及び人工器官分野の重要特許の構造的特徴・・・・・・・・・・・・・・・・ 1-23

#### 補論 2 ライフサイエンス分野の重要特許の構造的特徴 - 共同発明、単独出願の決定要因に関する一考察 - ・・・・・・・・・・・・・・・・ 1-55

### 第 2 部 日米における産学連携契約の分析

#### 2 章 日本の大学等と研究開発独立行政法人における上流研究からの発明の現状と知的財産権の取り扱い・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-1

#### 3 章 米国ライフサイエンス分野における産学間研究開発契約の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-1

### 第 3 部 上流分野発明の保護と利用の制度的あり方

#### 4 章 上流発明の特許保護の範囲・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-1

#### 5 章 産業界から見たライフサイエンス分野の産学連携と知的財産の在り方・・・・・・・・・・・・・・・・ 5-1

#### 6 章 共同発明及び特許権の共有に関連する法的諸問題・・・・・・・・ 6-1

## 資料編

#### ・ 国際シンポジウム・プログラム(2006 年 12 月 11 日、" International Conference on efficient alliance for commercializing upstream inventions with a focus on co-inventions and co-ownership" )

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資-1

#### ・ 委員会及び研究会の開催記録・・・・・・・・・・・・・・・・ 資-5

#### ・ 医薬・バイオ分野のクロスライセンスに関する調査・・・・・・・・ 資-7

#### ・ 米国特許法における特許権の帰属・共有に関する問題・・・・・・・・ 資-11

#### ・ 大学研究とその技術移転における資金、バイオ・マテリアル、および知的財産のライフサイクル・マネジメントの必要性・・・・・・・・ 資-23

#### ・ 上流研究からの発明の現状と知的財産権の取り扱いにかかる課題に関する調査